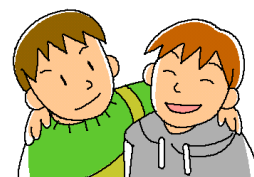


# レ ス ス プ ラ ン

4 学年 第 3 回

テーマ：「協力の必要性」 (相互依存関係認識①)



授業の目標：

- (1) 人間同士が協力していくことの大切さに気づく
- (2) うまく協力していくために必要なことを考える  
(例：人とのコミュニケーションを大切にする。自分だけでなく他人のことも考える)

用意するもの：

	ALT
<input type="checkbox"/> “2頭の馬”の絵。子ども用の小さいものと黒板用の大きなもの <input type="checkbox"/> 「キティパズル」(各グループに1) <input type="checkbox"/> キティパズル完成版	

	担当教師
<input type="checkbox"/> 事前に5人のグループを作っておく	

時間	活 動	気づいた点
10分	<b>ALTと担当教師</b> は挨拶し、 <b>担当教師</b> は本時のテーマを伝える。その後、子どもたちはペアで“2頭の馬”の絵を正しい順序に並べ替える。時間がきたら、 <b>ALT</b> は誰か黒板の絵を並べ替えてくれるように子どもたちに頼む。(違った並べ方がいくつか出てくると良い) <b>担当教師</b> は並べた絵の順序が自分と同じかどうか、他の子どもたちに聞く。次に、それぞれの絵がどんな場面の絵かも意見を聞く。	
4分	<b>担当教師</b> は子どもたちに、この話はどんなことを意味しているのか尋ねる。(「協力することは大切だ」とか「協力した方が得るものが多い」などの答えが出てくることが望ましい)	
13分	子どもたちは5人ずつのグループに分かれて、「キティパズル」ゲームをする。子どもたちは、一人一つずつパズルのピースが入った封筒を受け取り、足りないピースをグループの他の子どもたちと交換しながらパズルを完成させる。その際、話をしたり、ジェスチャーを使ったり、他の子のピースを取ってはいけない。(子どもたちは友だちの様子を観察して、その子に必要なと思われるピースをあげなければならない)その後、 <b>担当教師</b> は子どもたちに、うまく協力できたか、どんなことをするとうまくできたか、あるいはうまくいかなかったか、などゲームの感想を尋ねる。	
3分	子どもたちはペアになって背中合わせで座る。その状態で腕を組み、2人一緒に立ち上がる。	
6分	<b>ALTと担当教師</b> は「人間結び目ゲーム」を説明。クラスを2～3のグループに分ける。子どもたちは自分の隣以外の2人と手をつないで輪になり絡まる。その後で、手を離さず元の輪に戻る。	
7分	子どもたちは手をつないで1つの大きな輪を作る。 <b>ALT</b> は2人の子どもたちの間にフラフープを入れ、時計回りに手を離さずそのフラフープを全員に回すように指示を出す。	
2分	<b>担当教師</b> は「いろんな場で私たちは協力することが大切で、他人とうまく協力するよう努力することが必要ですね」等を子どもたちに確認するよう話し、本時をまとめる。	

(4年生第3回授業用)

## 「キティパズル」の説明

今から各グループに、封筒を5つずつ配ります。まだあけてはいけません。

それぞれの封筒には、パズルのピースが5つずつ入っています。

みんな自分のパズルを完成させるようにしなければなりません。でも、封筒に入っているピースは、それぞれ違うピースが混ざって入っているので、完成させるには、お互いのピースを交換しなくてはいけません。

ゲームを進める上で、大切なルールを言いますから、しっかり聞いてください。

- 1)自分の席から立ったり、歩き回ったりしてはいけません。
- 2)話をしたり、ジェスチャーで何かを伝えようとしてはいけません。
- 3)他の人からピースを取ったりしてはいけません。ただ自分のピースを他の人にあげることはできます。他の人が自分のほしいピースをくれるまで、待たなくてはいけません。

大切なことは周りをよく見て、他の人が欲しいと思っているピースをあげることです。

今から \_\_\_\_ 分間時間をとります。もしグループの中の一人でもルールを破る人がいたら、そのグループは、1分間、ゲームを中止しなければなりません。